

作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害	既存の災害 防止対策	リスクの見積り				リスク低減措置案	措置案想定リスクの 見積り				備考
			頻 度	可 能 性	重 篤 度	リ ス ク		頻 度	可 能 性	重 篤 度	リ ス ク	
警備防災	作業者が、駐車場で自転車・バイクを整理中、隣に駐車中のバイクが倒れ、足の甲にあたり骨折する。	安全教育	2	2	3	Ⅱ (7)	整理車両との間隔をあけて作業する	1	1	3	Ⅰ (5)	・常に車両が転倒する危険性はある
警備防災	警備員が、屋外駐車場で出入車の誘導中、一旦停止中の車が突然動き出し、体に接触して腰を強打する。	作業手順書	1	6	10	Ⅳ (17)	車両の前後には立たない	1	2	10	Ⅳ (13)	
警備防災	警備員が、駐車場出口で、駐車料金の精算中に車が突然動きだし、足を轢かれ骨折する。	作業手順書	2	6	10	Ⅳ (18)	車道に立たない	1	2	10	Ⅳ (13)	
警備防災	警備員が、降雨中の駐車場で、滑って転倒した客を助けようとして滑って転倒し、腰を強打する。	作業手順書	2	2	3	Ⅱ (7)	長靴(耐滑性安全靴)など滑りにくい靴を着用	1	1	3	Ⅰ (5)	
警備防災	警備員が、門扉付近で警備業務を行っていたところ、傾斜部に停車していた無人の車両が動きはじめて、警備員の背後から激突し、骨折する。	安全教育	1	6	10	Ⅳ (17)	坂道では必ず車止めを使用	1	2	10	Ⅳ (13)	
警備防災	地下鉄駅の券売機を入れ替えるため、ゴム製キャタピラ付き動力運搬機を使って作業員2人で駅構内の階段を上っている時、運搬機が後方に倒れ落下し、階段にいた警備員が下敷きになり死亡する。	作業手順書	1	6	10	Ⅳ (17)	階段を一時通行止めするなど安全区域を十分に確保	1	2	10	Ⅳ (13)	
警備防災	警備員が警報装置を点検するとき、装置が机の下の狭い場所にあつたため、体を屈めた無理な体勢で作業を行い、腰痛になる。	安全教育	2	2	3	Ⅱ (7)	・作業手順書の作成 ・警報装置の位置を変える	1	2	3	Ⅱ (6)	

リスクアセスメントの実施事例(労働衛生:暑熱)

作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害	既存の災害防 止対策	リスクの見積り			リスク低減措置案	措置案想定リスクの 見積り			備考
			有 害 性 レ ベ ル	作 業 の 程 度	リ ス ク		有 害 性 レ ベ ル	作 業 の 程 度	リ ス ク	
清掃作業	作業者が炎天下での屋外作業をしたとき、熱中症になる。	衛生教育	A	高 代謝	高	・水分補給 ・夕方の涼しい時間に変更 ・適切な休憩時間	C	高 代謝	高	

※印は、残留リスクに対する保護具の一例です。